西日本〈岡山〉集会

自治労連・地方自治問題研究機構 15周年記念シンポジウム

21世紀の日本と地方自治の可能性

「選択と集中」から、
生命をはぐくむ
地域を守り、耕す

いわゆる「増田レポート」（日本創成会議）は5割超の市町村を「消滅可能性都市」とし、全国の自治体関係者を震撼させています。

自公政権の「構造改革」政治が、暮らしと地域を疲弊させた反省もなく、一層の地方切り捨てをすすめようとしています。

今の日本に求められるのは、生命をはぐくむ地域を守り耕すことではないでしょうか。地方自治の可能性についてシンポジウムを開催します。

みなさんのご参加をお待ちしています。

とき 2014年12月7日(日)13時～17時

ところ サン・ピーチOKAYAMA
岡山駅から徒歩5分

入場料無料 どなたでもご参加できます

記念講演 地方自治をめぐる争点と展望

岡田　知弘さん（京都大学大学院教授）

シンポジウム

岡山からのシンポジスト

山野 通彦さん

真鍋 寿男さん

コーディネーター
榊原　秀訓さん（南山大学教授）

シンポジスト
森　裕之さん（立命館大学教授）
山野　通彦さん（岡山県矢掛町長）
真鍋　寿男さん（児島ジーンズストリート推進協議会会長）

主催 自治労連・地方自治問題研究機構
問合せ:自治労連･地方自治問題研究機構
〒112-0012 東京都文京区大塚4丁目10-7
TEL 03-5940-6471　FAX 03-5940-6472　メール think@jichiroren.jp